

甘粕健先生逝去から10年

今、古墳研究と文化財保存を考える

本会初代会長で新潟大学名誉教授の甘粕健先生が逝去されてから早くも10年が経過しました。先生のご逝去後、わたしたち文新協は柏崎市西岩野遺跡の保存運動に取り組み、大きな成果をあげました。また、近年では各地で新たな古墳が確認されるなど、古墳研究も日進月歩の勢い입니다。今こそ先生が残した古墳研究と文化財保存運動の成果を振り返り、その現状と課題を考えます。ふるってご参加ください。



甘粕先生の野帳

甘粕健先生は若い時から古墳研究をすすめ文化財保存運動に精力的に取り組み、1970年に本会の母体である文化財保存全国協議会（文全協）結成時には事務局長に就任。以来、代表委員を務めるなど、運動の最前線リーダーシップを執ってこられました。1977年に新潟大学に着任すると、それまで古墳文化の空白地帯だった越後平野の古墳探査と調査・研究を進め多くの成果を上げます。同時に、1984年の籠峰遺跡の保存運動を皮切りに、耳取山遺跡群、八幡山遺跡、八幡林遺跡、裏山遺跡など多くの遺跡の保存運動に取り組みました。1976年、先生の呼びかけで新潟県内に住む文全協会員で組織されたのが文化財保存新潟県協議会（文新協）です。



2022年11月27日(日曜)

新潟市万代市民会館 6階多目的ホール（新潟市中央区東万代町9-1）

■ 総会 12:30~13:00

■ 大会 一般受付開始 13:00

開会 13:30

■ 講演 文化財保存のこれまでとこれから ー成果と課題ー

坂井秀弥（新潟市歴史博物館館長・奈良大学名誉教授）

甘粕健先生没後10年の古墳（時代）研究 ーその過去・未来ー

橋本博文（本会会長・新潟大学名誉教授）

終了予定 16:00

主催：文化財保存新潟県協議会 後援：新潟県考古学会

※事前申し込み不要。どなたでも参加できます。

※資料代500円をいただきます。

📞 問い合わせ先 📞

文化財保存新潟県協議会事務局

〒950-2024 新潟市西区小新西2-7-17 木村英祐 方

E-mail : bun-sin-kyou@js8.so-net.ne.jp TEL : 090-2735-5536

ホームページ : <https://bunsinkyou.web.fc2.com/>



新型コロナウイルス感染状況により中止や予定変更の場合があります。本会ホームページにてご案内します。感染対策のため、マスク着用や手洗い、手指消毒にご協力ください。発熱や風邪症状など体調不良の方は入場をお断りいたします。